

9/29 市役所第2庁舎
鳥獣から農産物を守る



隊員(左)に任命書を交付する近藤市長

市は、有害鳥獣による農作物被害対策のため、「市鳥獣被害対策実施隊」を設置し、高梁地区猟友会の会員から110人を隊員に任命しました。

隊長に就任した高梁地区猟友会長の小田興作さんが被害根絶のため、隊員一丸となって取り組むことを決意表明しました。隊員は駆除のほか、農家に被害防止策を助言します。

9/25 成羽町本丁商店街
運転気を付けてね



保育園児の鼓隊

9月21日～30日の間に実施された秋の交通安全県民運動に合わせ、「交通安全パレード」(市交通安全対策協議会主催)が行われました。

鶴鳴・成美保育園の園児と長寿クラブの会員約150人が参加し、最重点目標である、子どもと高齢者の交通事故防止を願って元気いっぱいパレードしました。

10/2 中井町山際集会所前
地域密着の公共交通を目指して



生活福祉バスの始発便を見送る関係者

川面町、巨瀬町、中井町と市街地を結ぶ生活福祉バスの実証運行が始まることに伴い、地元住民ら約30人が参加して出発式が行われました。

利用が低迷している時間帯の路線バスを廃止し、各地区をきめ細かく回することで、利用者の利便性を図ります。今後1年間の利用状況で本格運行するか判断します。

9/28 松原小グラウンド
地域の特産品が盛りだくさん



市重要無形民俗文化財の渡り拍子

「2014かぐら街道ふれあい祭り in 松原」(同実行委員会主催)が開かれ、家族連れら約千人が秋のひとときを満喫しました。

ステージでは、地域住民が伝統芸能やマジックなどを披露。アユの塩焼き、うどん、そばなどのテントには行列ができ、ミニ動物園や手作りロボットの体験コーナーも人気を集めていました。

9/20-21 吹屋ふるさと村
灯りが幻想的な世界に誘う

「吹屋ベンガラ灯り」(市成羽町観光協会吹屋支部主催)が開催され、観光客らがベンガラ色に染まった幻想的な世界に引き込まれました。

2年前に創作した「吹屋小唄踊り」を踊り手約40人が披露。三味線と尺八の音色に合わせ、浴衣姿の女性はしっとり、黒装束の男性は力強い踊りで魅了。写真愛好家がしきりにシャッター音を鳴らしていました。

国重要伝統的建造物保存地区の町並みには、陶製の灯籠約200基が並び、通りを照らしました。

地元吹屋の名物・ベンガラくんみたらし団子やB級グルメのこんにやくたこ焼きの販売などもありました。



吹屋小唄踊りで観客を魅了



灯籠が幻想的な雰囲気を醸し出す

9/14 高梁幼稚園一带
頂上に立つのは誰?!

「第39回愛らぶ高梁ふれあい広場」(市青年経済協議会主催)が開かれ、大勢の親子連れなどでにぎわいました。

メインイベントの「臥牛山麓カラオケ頂上決戦!! ～絶対に聞き流せない歌がある～」には、11組が出場。自慢の歌声や振り付けなどパフォーマンスを披露しました。タレントのムーディ勝山さんが、会場に笑いを誘いました。

高梁のヒーロー・ビッチュマンも登場。新見の環境ヒーロー・シンケンダーと共に、悪者と真剣な闘いを繰り広げました。

木工などの体験コーナーや高梁紅茶、備中牛バーガー、インディアン焼きそばの販売もありました。



ムーディ勝山さんの絶妙な司会で笑いがあふれる



輪投げゲームに挑戦